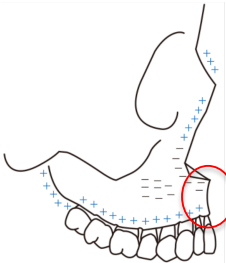
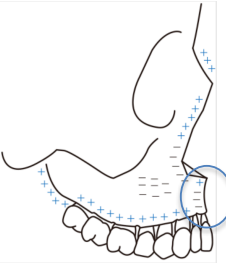


NewText 2022 正誤表

巻数	頁	項目	訂正前	訂正後	訂正日
0.必修	197	国試番号: 組織に対する放射線の影響の2)	114B19 ・脊髄、肺などの細胞分裂が～	114D19 ・脊髄、肺などの細胞分裂が～	7月29日
	352	国試番号:14行目	106A30,114D3 緊密に根管充填をするためフレア形成を行う	106A30,114B3 緊密に根管充填をするためフレア形成を行う	7月29日
3.保存	271	図:「アタッチメントゲイン」内	①、①':プロービングポケットデプス ①-①' = 歯肉の炎症消退による歯周ポケット減少 ②:アタッチメントロス ②' = 治療後のアタッチメントロス ②-②' = ③アタッチメントゲイン ④:歯肉退縮量	①、②':プロービングポケットデプス ①-②' = 歯肉の炎症消退による歯周ポケット減少 ②:アタッチメントロス ①' = 治療後のアタッチメントロス ②-①' = ③アタッチメントゲイン ④:歯肉退縮量	10月20日
5.小児・矯正	19	図:上顎骨の骨添加および骨吸収 前鼻棘の部分		 ※前鼻棘部分:骨添加	10月20日
	184	表内 Fränkel装置 作用様式/分類	間歇的/ 器械的	間歇的/ 機能的	10月5日
6.外科・放射	69	表:定義の1行目	①不完全脱臼(亀裂) 実質欠損を伴わないエナメル質の不完全な破折	①不完全破折(亀裂) 実質欠損を伴わないエナメル質の不完全な破折	12月16日
	198	骨形成不全: 臨床像の見出しと本文ズレ	・骨変形や～ ・青色強膜、難聴 臨床像 ・多発性、～	臨床像・骨変形や～ ・青色強膜、難聴 ・多発性、～	6月29日
	248	臨床像:3行目	～耳下種 の 腫脹は7～10日程度で消失。	～耳下腺 の 腫脹は7～10日程度で消失。	6月29日
	256	外科10-01:テーマ名	01 三叉神経痛・舌咽神経麻痺・その他の神経麻痺	01 三叉神経麻痺・舌咽神経麻痺・その他の神経麻痺	6月29日
	296	口腔内に潰瘍を生じる疾患:5行目	～起因する。高口蓋中央に～	～起因する。硬口蓋中央に～	6月29日
	401	表:見出し1,2行目 Dictionary:見出し	空間分解能(コントラスト分解能) 組織分解能	空間分解能 組織分解能(コントラスト分解能)	12月8日